

子どもたちが力を出し切れる環境を

今週末の運動会に向けて感染対策と暑さへの対策をしながら練習に取り組んでいます。保護者の皆様には食事や睡眠などお

子さんの家庭での体調管理だけでなく、水分を多めに持たせていただきたくなど協力を頂いており感謝申し上げます。

学校では1学期から体育など運動をする場合は、途中で水分補給タイムをとることを継続しています。また、児童玄関先に手製のミストシャワーを設置しています。今日も子どもたちが練習の合間に涼んでいました。

また、今年度より新たな取組として、給食後の時間に「クールダウンタイム」と名付けた『お昼寝タイム』を設けました。これは、以前私が「眠育」についてお聞きしたことや中学校の校長先生から体育祭時に全校15分間昼寝に取り組んだら、熱中症や体調不良で搬送される生徒はいなかったという話を聞き、本校でも取り組





んでみよう」と委員会で検討し、子どもたちの体調をみながら取り組むこととしました。



クラスの様子を観に行きますと、カーテンを閉めたり静かなBGMを流したりする中で、机に頭を伏せて寝ている子や床で座布団や体操服入れを枕にして寝ている子もいました。眠りにくい子は、静かに読書などをして過ごしていました。先生方に聞くと、最初は本当に寝るのかなと思っていましたが、子どもたちはゆっくりできて、すっきりしたと話していましたと教えてくれました。



また、先生の中にも子どもたちと一緒にお昼寝タイムをしている方もいましたが、宿題の丸付けをしている方もあり、朝の時間にも全体練習が入り、なかなか時間をつくりづらい現状もわかりました。こうした先生方の姿から業務改善は考えていかなければと感じました。



台風の動きも大変気になりますが、子どもたちと先生方が創り上げよう

としている運動会において、これからも練習で培った力が出し

切れる環境を整えていきたいと考えています。